

申請書類の記入方法

申請書は、指定がある箇所を除いて、WORD または PDF で記入してください。但し、自筆も可とします。

1. 技術経営士 資格審査申請書（様式1）

○申請者の署名は、自筆、捺印を必要とします。

○写真

- ・写真の大きさ：縦 4cm×横 3cm
- ・脱帽・正面向き・上半身像のもので背景が無地のもの
- ・白黒、カラーのいずれでも可
- ・最近 6 ヶ月以内に撮影したもの
- ・写真の裏に、氏名を記入したうえで、指定箇所に糊付けしてください。

○秘書に関する情報

各種連絡を事務局等からおこなう際、秘書への連絡が必要な方は、秘書のお名前、電話、E-mail アドレスをご記入下さい。

2. 様式2（履歴書）及び様式3（申請者の「マネージメント」に関する業績）の記述に関する注意事項

※経験を、主に職歴と業績の書類審査で評価するため、明快で簡潔に記述してください。

※経営に関する「従事年数」及び「役職」を、必ず記述して下さい。

i) 職歴に関する記述（様式2）

- ・主な職歴を記述し、その中で「組織のマネージメント」を職責とする職歴に「○」印を付け、その組織マネージメントの内容を記述してください*1。

*1本資格では、組織マネージメント経験が10年程度あることが必要です。

- ・上記職歴に加え、大学卒業時の入社組織を記述して下さい（転職された方は転職時の組織についても記述して下さい）。

<記入例>

【企業経験者】

- ・企業の勤務経験者は、勤務当時における勤務先の上場*2・未上場について該当するものに○をつけて下さい。
*2一部上場（東証、大証、名証）、上場（左記以外の上場）
- ・職歴には、役員や、事業収支責任のある組織の長、成長戦略の責任者（経営企画、研究開発、商品開発、設計部門、品質管理、製造管理等の組織の長）、現場組織の長等の経験を、具体的に記述してください。

職歴	左記で、組織マネジメントに関するものに○	組織マネジメント業務の概要	従事期間	
			年～年	年数
〇〇株〇〇部 一部上場 上場 未上場	—	—	昭和50年	入社
〇〇株〇〇事業開発本部長 一部上場 上場 未上場	○	新規事業開発の統括責任者	平成2年～5年	3年
△△株△△事業部部長 一部上場 上場 未上場	○	新規事業開発の統括責任者	平成5年～7年	転職入社 2年
△△株常務取締役 一部上場 上場 未上場	○	研究所のマネジメント	平成7年～9年	2年
株〇〇副社長 一部上場 上場 未上場	○	経営計画・技術開発役員	平成9年～12年	転職入社 3年

【官庁経験者】

- ・官庁の勤務経験者は、次官や局長、審議官、局次長、研究所長、次長・審議官、課長（政令職）、府令職、省令職等の経験を、具体的に記述してください。

職歴	左記で、組織マネジメントに関するものに○	組織マネジメント業務の概要	従事期間	
			年～年	年数
〇〇省〇〇局 一部上場 上場 未上場	—	—	昭和50年	入社
〇〇省〇〇技術次官 一部上場 上場 未上場	○	〇〇行政における技術面の統括	平成2年～5年	3年
〇〇省〇〇局長 一部上場 上場 未上場	○	〇〇行政の統括	平成5年～7年	2年

【大学経験者】

- ・大学の勤務経験者は、学長や理事・評議員、部局・センター長等の経験を、具体的に記述してください。

職歴	左記で、組織マネジメントに関するものに○	組織マネジメント業務の概要	従事期間	
			年～年	年数
〇〇大学〇〇学部 〇〇科 准教授 一部上場 上場 未上場	—	—	昭和50年	入社
〇〇大学〇〇技術センター長 一部上場 上場 未上場	○	〇〇技術センターの統括	平成2年～5年	3年
〇〇大学学長 一部上場 上場 未上場	○	大学運営	平成5年～7年	2年

【団体経験者】

- ・団体の勤務経験者は、理事長・副理事長・会長、理事、機関運営、プロジェクト責任者、現場組織の長等の経験を、具体的に記述してください。

職歴	左記で、組織マネジメントに関するものに○	組織マネジメント業務の概要	従事期間	
			年～年	年数
〇〇省〇〇局 一部上場 上場 未上場	—	—	昭和50年	入社
(独)△△研究機構研究センター長 一部上場 上場 未上場	○	技術センターの統括	平成2年～5年	転職入社 3年
(公財)〇〇研究所理事 一部上場 上場 未上場	○	法人の運営	平成5年～7年	転職入社 2年

ii) 資格取得の動機 (様式 3)

技術経営士の資格を取得しようと思った動機を記述してください。

iii) 「技術経営士に相応しい業績」に関する記述 (様式 3(1))

技術経営士に相応しい業績について、その内容、期間、規模、成果等について記述してください。

例：収支責任のある組織の長の経験、組織横断的なプロジェクトの長の経験、
多様な人材による政策立案の責任者の経験等

iv) 「得意分野」に関する記述 (様式 3(2))

今後、技術経営士として活躍する場合の得意分野について記述してください。

v) 「技術経営士として実施したい活動」に関する記述 (様式 3(3))

今後、技術経営士として活躍する場合、技術経営士として実施したい活動内容 (予定で可) について記述してください。

vi) その他 (様式 3(4))

その他アピールしたいことがあれば記述してください。

3. 審査料払込控貼付用紙 (様式 4)

- ・審査料を振り込んだ後、振り込んだことを示す払込書 (例 金融機関が発行する「払込利用明細書」) をコピーし、様式 4 に貼って下さい。原紙の払込書は、審査結果通知が届くまで保管して下さい。
- ・アンケート「技術経営士の資格を知ったきっかけ」について、ご回答をお願いします。

4. 推薦書 (様式 5 (5.1、5.2))

推薦書を提出する場合は、推薦書 (様式 5) に推薦者から署名、捺印を得て下さい。

- ・推薦者の署名は、推薦者自身による署名と捺印を必要とします。
- ・推薦者は、技術同友会会員^{*3}または技術経営士の有資格者であることが必要です。

*3 技術同友会の元会員も可とします。
- ・提出する推薦書は 2 名までとします。
- ・「推薦者は、申請者を技術経営士の有資格者として推薦することに、責任をもって承諾し、署名、捺印をおこなう必要がある」ことを、申請者が推薦者に説明してください。
- ・「申請内容に疑義がある場合は、推薦者にお尋ねすることがある」ことを、申請者が推薦者に説明してください。

5. 申請書類の郵送先・お問合せ先

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-3-1 飯田橋三笠ビル ((一社) 科学技術と経済の会気付け)
(一社) 技術同友会 技術経営士資格審査係

TEL : 03-3263-5501、FAX : 03-3263-5504、

E-mail : gijukei@jates.or.jp

以上